



にし やま
西山みえ

けんと
県都クラブ

昨年の大規模停電を受けての改善点と対策は

問 昨年、台風第12号および第21号の襲来時に、倒木による断線や、飛来物の電線への絡まりにより、大規模停電が発生した。その際の最も大きな課題は、情報不足であったと思う。

これから、台風シーズンを迎えるに当たり、電力業者による昨年の台風を受けての改善点は、

また、危機管理部や水道局・下水道局と、電力業者との連携についての対策は。

津市と電力業者とのホットラインを構築

答 電力業者による改善点のうち、お客様への情報発信については、スマートフォンで停電情報などが確認できる無料アプリを配信し、事前登録した特定場所の停電や復旧情報を通知するようにしたほか、コールセンターの一時的な増員など、停電情報の問い合わせに少しでも多く答えられるよう改善を図ったとのことである。

電力業者との連携については、市役所、水道局・下水道局それぞれとのホットラインを構築し、停電の発生状況や、停電が長引くようであれば、復旧の見込み時間が情報提供され、また、津市側からの問い合わせにも対応できるよう対策を行った。

●その他の質疑・質問●

- 2022年からのコミュニティ・スクールの全市域への拡大
 - スケジュール、現場への周知、適正な運用のための対策は
- ふれあい・いきいきサロン
 - 開催状況、抱えている課題の解決、次のステップへの導きは
- フレイル予防と糖尿病腎症重症化予防
 - 予防の必要性、課題と対策は
 - 津市としての周知は など



▲ふれあい・いきいきサロンから地域ささえあい通所支援へ



はっ た まさ とし
八 太 正 年

じゅうみんしゅうとうしぎだん
自由民主党市議団

処分場から突き出ている鉄筋の保全是必要か

問 最終処分場（1期工事分）の施設の外壁から突き出ている鉄筋は、約60万円で切断処理ができると、以前の本会議で答弁があったが、今年度、この鉄筋の保全工事費用として、約4,000万円の予算が計上されている。

過大施設である最終処分場に2期工事は不要であり、鉄筋を切断し、国からの施設建設補助金のうち約300万円を返還すれば安価で済むと考えるがどうか。

2期工事分に必要な鉄筋であり保全是要する

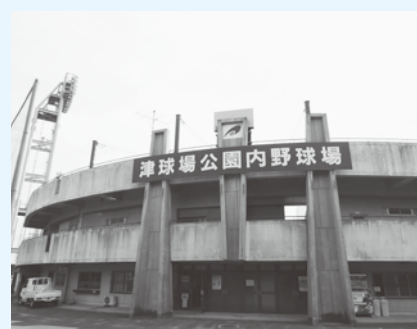
答 当時、答弁した約60万円という金額には、切断する際に足場を組むなどの経費は含まれておらず、説明不足であり、誠に申し訳ございません。

最終処分場の2期工事分は、1期工事分の施設の壁を利用して建設する計画であり、仮にこの鉄筋を切断した上で2期工事をすれば新たな設計や構造計算の費用を合わせ、約3億7,000万円が必要となる。

一方で、約4,000万円をかけて保全工事をした上で鉄筋を生かし、2期工事をすれば、約1億600万円（合計約1億4,600万円）で済むことから、その方が合理的と考えたものである。

●その他の質疑・質問●

- 最終処分場について
 - 2期工事の予定地にある大きな穴の管理状況は
 - 山積みになっているコンクリート製品等の管理状況は
 - 学習棟の整備状況は
 - 野登瀬のズリ（物品）の管理状況（現在量）は
- 新津球場の設計について
- 白山地域内の道路の管理状況について など



▲再び高校野球の開会式ができるよう駐車場も含めた整備を